

## 個人通貨・アリガトーポイント 思いつくまま

### ● 通貨に、一人ひとりの名前が付いている →→ 助けあいの網の目づくり

- … ○○さんの、ありがとうの気持ちが、名前付きで流通する。
- … ネット社会の匿名性の弊害とは逆のメリットがある。その人の信用、個性に対する評価、地域への貢献に対する評価などが、ついて回る。
- … もともと、地域社会は、このようなひとりひとりの個性をお互いによく見た上で成立している。カネさえ払えば、という考えは嫌われた。
- … 逆にいえば、おたがいの個性が見えて、それを受けとめた上で成立している地域社会では、カネが無くても比較的安心して生きていける。
- … カネだけが頼り、という社会は、近代に生じた、かなり特殊な社会で、人類はもともと、カネが無くても、安全安心の中で暮らしていた。
- … しかし、いまは、地域の「助けあいの網の目」が見えなくなっている。だから、個人通貨・アリガトーポイントのようなもので、それを見える化させる必要がある。

### ● 弱者はどうなる？

- … 見て見ぬふりのできない人は、助けようとする。弱者の発行する通貨を受け取ろうとする。
- … Aさん発行の通貨を、Bさんがよろこんで受け取りつづけたとする… BさんはたかさんのA通貨をため込む… それを見ているCさんは、自分も少しは助けようと思い、Bさんに何かを提供するとき、Bさんの持っているA通貨での支払を歓迎する。

### ● 通貨を成仏させる

- … AさんからBさんに支払が生じたとき、Aさんが持っていたB通貨で払えば、結果としてB通貨はBさんによって回収されたことになる。
- … 回収されないまま、地域の中で流通し続ける、「人気者」通貨もあるだろう。
- … 逆に、誰も受け取りたがらない「不人気」通貨もどこかにたまってくるだろう。
- … ここで、ある特殊な口座を用意する。お地蔵さん口座と、神棚口座。
- … 自分の持っている「人気者」通貨や「不人気」通貨を、お地蔵さんか神棚に預けてしまうことができる。そうすると、その通貨は、そこから戻って来れない。
- … 自分の受け取った通貨（発行した人の感謝の気持ち）を、地域の神仏に託すことになる。これは、大いなる、陰徳を積むことになる。発行者に対しても、地域に対しても。

### ● 紙幣のような、紙券で支払う

- … その場でケータイやパソコンから支払ができないとき、借用書を書くようにして、支払約束書を書いて渡すこともあるだろう。
- … 約束書もらった人が、あとで、請求入力すれば、支払う人は、確認ボタンを押すだけで、支払は終了する。
- … 確認の入力が遅れがちになることが多いので、本人以外のケータイやパソコンからも安心して入力できるよう、確認専用の（クッキーに記憶させない）ログインページを用意する。

### ● 1ポイント = 1円 のような感じで

(以上、思いつくままに)

# Bノート

## 個人通貨・アリガトールポイントのインターネット記帳システム（バランスノート）

個人通貨・アリガトールポイントの支払や請求を、ケータイなどから簡単にできます。

支払いや請求をするとき、同時にメモを書き込むようになっています。アリガトールの内容や感想を書き込んでください。

誰から誰に、どんなアリガトールが流れたのか、という記録が蓄積すれば、地域の、助けあいの網の目がだんだんと見えて来ます。

アリガトールの網の目が見えてくれば、その中で、皆が安心して暮らせるようになるでしょう。

Bノートに書き込む、支払いや請求、そしてメモが、アリガトールの網の目、助けあいの網の目を、目に見えるようにしてくれます。

### （記録の内容）

〇〇さんのアリガトールのやりとりの記録は、インターネットで見ることができます。〇〇さんは、どんなアリガトールを提供し、どんなアリガトールを受け取ってきたのかが分かります。助けあいの網の目が、少し見えてくるでしょう。

〇〇さんのアリガトールポイントの発行総額はいくらになっているのか、そして、誰のところに、どのくらい、渡っているのか。

逆に、〇〇さんは、だれのアリガトールを、どのくらい持っているのか。

その他、いろいろな側面から、地域に張り巡らされたアリガトールの網の目を見ることができます。

### （網の目の姿を、見えやすくするため）

助けあいの網の目の姿を見るために、ひとつひとつのアリガトールの流れにつけられたメモが、役に立ちます。

助けあいのときに感じたことやお礼などを書き込む「ありがとうございます」というページもあります。ここを見れば、網の目をつくるひとつひとつの中身が、より詳しく見えてきて、地域に張り巡らされる網の目を、皆がより身近に感じ取れるようになるでしょう。

「求めます、提供します」のページにも、写真付きで、自由に簡単に投稿できます。（他の地域にも）

### （イベントに関連して）

イベントは、助けあいの網の目を皆で実感できるチャンスですね。大いにアリガトールの交換をしたいものです。そして、顔なじみの人を増やしていきましょう。

イベントの時も、Bノートは活躍します。たとえば、ある会場で寄付金を集めるときには、寄付してくれる人のBノートページにスタッフが自分のケータイで行って、金額を入力して請求ボタンを押せばいいのです。（後日、寄付する人が確認ボタンを押せば、ポイントは実際に振り込まれます。確認ボタンを押すときに、同時にメモを書き込んであげれば、寄付金を受け取る側は喜ぶでしょう。）

### （付録：話し合いの記録）

話し合いの内容を、簡単なメモと写真でテーマごとに記録していくときに便利に使えるのが、daarekasan というインターネットのサービスです。（Bノートと一体化されていて、超簡単、超便利ですよ… と作者 yumoto は主張しています。使ってみていただければよろこびます。）

（Bノート、daarekasan のサービスは、NPOグループファーム協力が無償で提供します。）